

北区の水害リスク詳細について

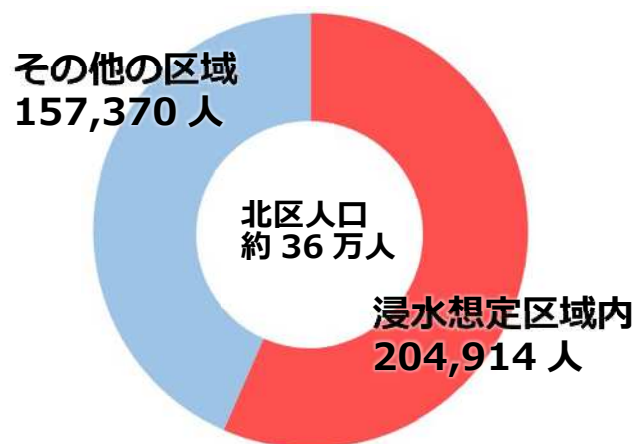
1 荒川が氾濫した場合の浸水想定区域内の世帯数・住民数

東京都の「我が家の水害リスク診断書」のスキームを活用して、荒川が氾濫した場合に北区内で浸水被害が想定される区域に居住している世帯数・住民数を算出した（基準日は全て令和6年11月1日現在）。

■ 浸水想定区域内の居住世帯数・住民数

118,836 世帯、204,914 人

北区内の総人口は、211,772 世帯、362,284 人のため、およそ 57%の住民が荒川浸水想定区域内に居住していることになる。



2 屋内安全確保の最低条件を満たす世帯数・住民数

第1回改定検討委員会にて、北区の特性に合わせた屋内安全確保が可能な条件について、以下のとおり条件案を設定した。

【屋内安全確保が可能な条件】

ハザードマップ等で自宅等の浸水想定等を確認し、少なくとも以下①～③の条件をすべて満たしており、住民自らの判断で、自宅等の上階等、安全な場所に留まること（待避）等により、計画的に身の安全を確保できること。

① 自宅等が家屋倒壊等氾濫想定区域に入っていないこと

- ②自宅等に浸水しない居室があること
- ③浸水継続時間が3日未満の地域で、自宅等周辺が一定期間浸水している間、十分な備蓄や資機材の準備をしており、在宅での避難生活ができること。ただし、自宅等が浸水継続時間3日未満の地域であっても、周囲を浸水継続時間3日以上地域に囲まれている場合を除く。

この条件案に従い、荒川浸水想定区域内に居住する世帯のうち、屋内安全確保が可能な最低条件を満たす世帯数・住民数について、以下のとおり算出を行った。

■屋内安全確保の最低条件を満たす世帯数・住民数

24,839 世帯、40,114 人

(要配慮者利用施設に住民票を置く、10施設、194世帯、203人を除く)

算出根拠：浸水継続時間3日未満地域－除外地域※(周囲を浸水継続時間3日以上地域に囲まれた地域＋家屋倒壊等氾濫想定区域)

※除外地域に該当するのは、1,427世帯、2,821人。

地区別詳細については、「参考1_屋内安全確保除外地域(2週間に囲まれた地域)」による。

屋内安全確保の最低条件を満たす世帯数の浸水深別、浸水継続時間別分布は以下のとおり。

	0時間	12時間未満	12時間以上、 24時間未満	1日以上、 2日未満	2日以上、 3日未満	計
0.5m未満	611	0	0	0	0	611
0.5m以上、3.0m未満	670	1,808	6,098	11,604	26	20,206
3.0m以上、5.0m未満	0	1	37	3,827	127	3,992
5.0m以上、10.0m未満	0	0	0	30	0	30
10m以上	0	0	0	0	0	0
計	1,281	1,809	6,135	15,461	153	24,839 世帯

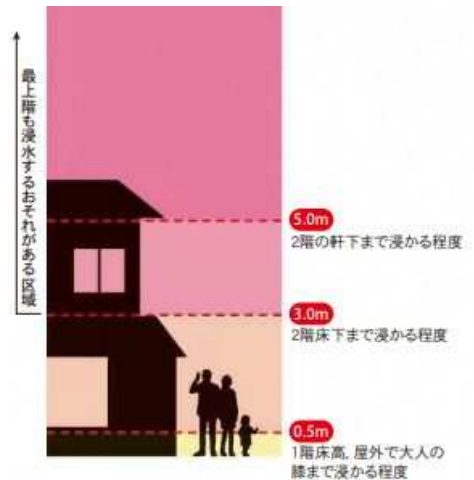
[40,114] 人

3 (参考) 屋内安全確保が可能と想定される世帯数・住民数の試算

参考として、「②自宅等に浸水しない居室があること」の条件を加味した上で、実質的に屋内安全確保が可能と想定される世帯数・人数の試算を行った。

国のハザードマップ凡例では、「0.5m で1階床高」、「3.0m で2階の床下まで浸かる程度」、「5.0m で2階の軒下まで浸かる程度」とされているため、3.0m 未満は2階以上を安全とし、3.0m 以上は3階以上を安全と仮定して計算を行う。

2. の 24,839 世帯のうち、住所情報から階数を特定し割合を算出したのが以下の表である。これは、平成27年国勢調査の値と概ね合致する（住民登録時に集合住宅の部屋番号を登録しない者が一定数いるため、多少誤差が生じる



【住民登録データから推定する住宅種別割合】

		世帯数	割合	
戸建て		4,883	19.7%	
集合住宅	階不明	502	2.0%	
	1 階	2,430	9.8%	
	2 階	4,365	17.6%	
	3 階以上	12,659	51.0%	
計		24,839	100.0%	

49.0% (1階 + 2階)

51.0% (3階以上)

【平成27年国勢調査 建物全体の階数、世帯が住んでいる階】

【建物全体の階数】							
	総数	1・2階建	3～5階建	6～10階建	11～14階建	15階建以上	
【世帯が住んでいる階】	129,683	23,154	44,061	29,153	27,464	5,851	
1・2階	53,974	23,154	21,225	6,023	3,088	484	41.6%
3～5階	44,925	-	22,836	13,614	7,437	1,038	
6～10階	22,750	-	-	9,516	11,462	1,772	
11～14階	6,807	-	-	-	5,477	1,330	
15階以上	1,227	-	-	-	-	1,227	58.4%

また、平成30年の住宅土地調査より、一戸建て住宅のうち2階建て以上の割合は96.8%となる。

【平成30年住宅・土地調査】

建物の構造		住宅数(戸)	
0_総数	00_総数	181,830	
1_一戸建	00_総数	37,630	
1_一戸建	01_1階建	1,200	
1_一戸建	02_2階建以上	36,430	96.8%
2_長屋建	00_総数	770	
2_長屋建	01_1階建	-	
2_長屋建	02_2階建以上	770	
3_共同住宅	00_総数	142,910	
3_共同住宅	01_1階建	60	
3_共同住宅	03_2階建	24,600	
3_共同住宅	05_3～5階建	50,890	
3_共同住宅	07_6～10階建	32,190	
3_共同住宅	08_11階建以上	35,170	
4_その他	00_総数	510	

以上を踏まえた上で、3.0m 未満までは「2階以上居住＋一戸建ての2階建て以上の按分」、3.0m 以上は「3階以上居住」に絞って試算した結果が以下のとおりである。

■（参考）屋内安全確保が可能と想定される世帯数・住民数の試算結果

20,370 世帯、約 34,492 人

		0時間	12時間未満	12時間以上、 24時間未満	1日以上、 2日未満	3日未満	計	
1階浸水 ライン	0.5m未満							
	一戸建2階以上（96.8%）	168					168	
	集合住宅2階以上	357					357	
2階浸水 ライン	0.5m以上、3.0m未満							
	一戸建2階以上（96.8%）	131	462	1,090	2,199	14	3,896	
	集合住宅2階以上	487	1,024	4,221	8,030	4	13,766	
	3.0m以上、5.0m未満							
	集合住宅3階以上	0	0	23	2,096	60	2,179	
	5.0m以上、10.0m未満							
	集合住宅3階以上	0	0	0	4	0	4	
	10m以上							
		0	0	0	0	0	0	
	計	1,143	1,486	5,334	12,329	78	20,370	世帯
							約 34,492 人	